

★糸と本展 みどころ★

『ポタ山であそんだころ』  
8年ぶりに全作品を展示

—“炭鉱のあるまちでそだった”ことをどう描くのか、が長い間のテーマでした（キャプションより）。石川えりこが幼いころを過ごした故郷嘉麻市を描いた『ポタ山であそんだころ』（福音館書店）の全原画を展示しています。原画だからこそ、作家の肉筆といえる鉛筆の細かな筆致までご覧いただけます。

